

子どもの力は無限大！

校長 森 恵子

本当に毎日毎日暑い夏休みでした。

夏休みが暑いのは当たり前だと思っはいますが、毎年毎年その暑さが厳しくなってきているように感じます。それは地球温暖化の影響かもしれないと心配にもなりません。

さて、今年の夏休み、暑かったのは気温だけではありませんでした。川和東小では気持ち熱く熱くなりました。8月24日（金）センター北にある国際プールで41回横浜市立小学校水泳大会が行われました。市内347校の中で区水泳大会においてある基準以上のタイムを出した児童を集め、泳力を競うものです。その大会で川和東小の児童は大活躍をしました。区の水泳大会に出場し、50Mを泳ぎきり（学校のプールは25M。国際プールは50M）、基準タイムをクリアし、尚且つ5・6年生しか参加するチャンスはありません。大会に参加するだけでも大変です。様々な関門を突破して見事出場をした子どもたちは素晴らしい。子どもたちの一人ひとり、晴れの舞台上で自分の力を出しきったことが何より嬉しい。どの子も輝いていました。

子どもたちの力は無限大。プレッシャーは無いかのように泳ぐたびにタイムが縮む。個々の自己ベストがたくさん出ました。しかし、個々の素晴らしい成績が出た以上に嬉しかったことがありました。それは男の子も女の子もリレーに出場できたことです。市水泳大会の数少ないリレーの枠に川和東小は選ばれました。頑張りました。男子のリレーは市で3位（市内347校中の）になり閉会式でメダルを頂くことができました。一人ひとり個々の泳力があつての結果ですが、リレーでは、個々の力を結集するための力が個々の泳力にプラスしなければリレーの結果は残せません。＜個々の力を結集するための力＞を川和東小の子どもたちは持っていました。友だちを励まし、互いに支えあい、一緒に頑張ったのです。ひとりの時とは比べられないほどの2倍も3倍も喜びを得ることができたことでしょうし、忘れることのできない貴重な体験をしました。友だちと一緒に成し遂げた力は、今日からの学校生活にきっと生きてくることでしょう。本校は児童数千人を超す大きな学校です。千人以上の子どもたちが力を合わす事ができたらものすごいパワーが出せます。一人の力は小さいもの、水泳のリレーのように一人ひとりが自己ベストを出し、互いに励ましあい、支え合うことができたならと考えると力が湧いてきます。

今日から前期の後半がスタート。9月29日には秋季大運動会が行われます。今年は全学年5クラスになりましたので、5色対抗の運動会を予定しています。千人の子どもたちのパワーを結集し、心に残る運動会にしていきたいと思ひます。

夏休み明け前期後半は新しい仲間を大勢迎え、1,090名になりました。夏休み前より一層パワーアップしました。保護者の皆様方、地域の皆様方、今後とも本校の教育活動にお力添えを宜しくお願いいたします。